

クリーンプラザよこて

建設工事だより 第10号

■発行者■

横手市役所市民生活部
生活環境課（横手市中央町 8-2）
Tel 0182-35-2184
Fax 0182-33-7838
E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp

平成 26年8月15日発行

クリーンプラザよこての工事進捗状況をお知らせします

○熱回収施設の様子



熱回収施設建設現場では、7月中旬から鉄骨工事が始まりました。工事の本格化を前に、最初に仮組みされた4本の柱に、工事関係者らが盛り塩と御神酒を注いで安全祈願を行いました。

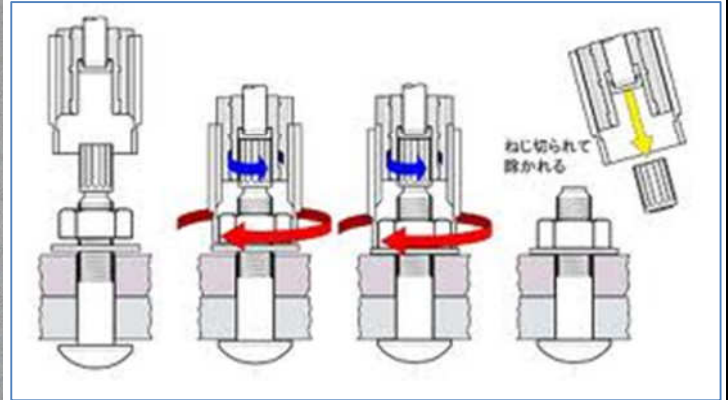
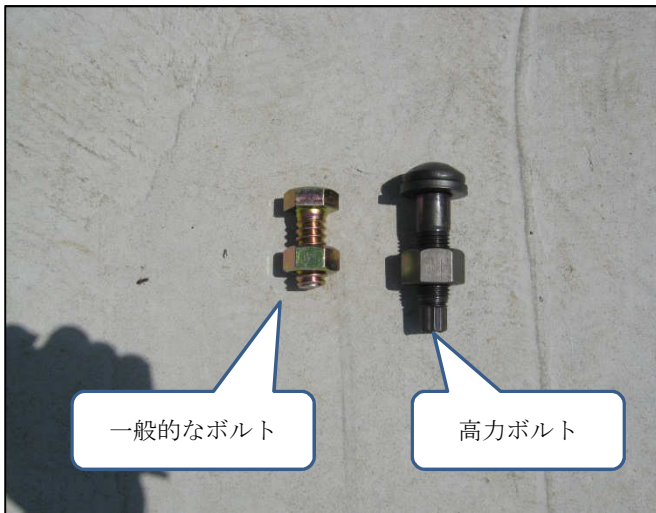


現場では、120トン吊りクローラークレーンという重機が活躍しています。大きすぎてそのままの状態ではトラック輸送するはできませんので、解体された状態で現場に運び込まれ、組み立てられました。解体された状態といってもその運搬には、大型トラックが10台必要だったそうです。

120トン吊りクローラークレーンは、鉄骨などの重量物を吊り上げる能力を有することもさることながら、より広範囲に荷の吊り上げ・下しを可能としています。

左写真は、7月31日現在の熱回収施設の様子。鉄骨が組み立てられ一部の機械設備が配置され始めました。

○現場で用いられる特殊な部品



現場では、鉄骨を組み立てるための特殊なボルトが用いられています。左写真には二種類のボルトが写っていますが、左は仮組みのための一般的なボルト、右が本締めのための特殊なボルトで「高力ボルト」と呼ばれるものです。

ボルトは一定の力で締め付けをする必要があります。このたび現場で用いられている高力ボルトは、一定の力で締め付けが完了すると、ボルトの一部がねじ切れる構造となっていることから、締め付け不足、締め付け忘れが目視によって防止でき、確実な施工と工期短縮に一役買っています。

○高校生が職場訪問



7月24日、インターンシップ（職場体験）を目的に、3人の高校生がクリーンプラザよこて建設現場を訪れました。

施工業者の案内・指導の下、約3時間現場を体験しました。建設現場の体験という意味合いのほか、最新のごみ焼却施設の建設現場を見ることができるといって大変貴重な機会を提供することができたのではないのでしょうか。

「土木と建設の連携する様子を目の当たりにすることができ、貴重な体験をさせてもらった」「進路決定への気持ちを高めるよい機会をいただいた」といった感想をしたためた、礼状が届いたようです。

今後もクリーンプラザよこて建設現場には、夏休みを利用したインターンシップの高校生がさらに訪れる予定となっており、職業教育の現場ともなっております。

「クリーンプラザよこて建設工事だより」は、栄地区の皆さんにお届けするほか、栄公民館、各地域局にも置いています。また、市ホームページにも掲載していますので併せてご覧ください。

ご意見・ご質問は下記へお寄せください。

●横手市市民生活部 生活環境課 電話 35-2184 FAX33-7838

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp> ページ番号：000016067

E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp